

世界ジオパークネットワークへの申請地域の推薦について

平成24年9月24日

日本ジオパーク委員会

- 4月に世界ジオパークネットワーク加盟申請希望地域を公募したところ阿蘇ジオパークから応募があり、書類審査、公開プレゼンテーションと質疑応答、現地審査を経て本日の第15回委員会で今年度はGNへの推薦を保留することを決定した。
- 今年度の審査で見つかった課題への対応と進捗状況を踏まえて、来年度判断する。

■ 地域の特徴と今後への課題 ■

阿蘇

世界有数の巨大カルデラ阿蘇の火山景観、今も活動的な中岳火口、火山信仰の中心阿蘇神社、1000年以上続く野焼きと採草による美しい草原、湧水と温泉など、火山と人が作り上げた景観とその歴史を楽しむジオパークである。これらの特徴を世界ジオパークにふさわしい形で生かすよう努力が必要である。

以上

日本ジオパーク地域決定

平成 24 年 9 月 24 日
日本ジオパーク委員会

- 日本ジオパーク委員会は、以下の地域を新たに日本ジオパークに認定した。
八峰白神、ゆざわ、銚子、箱根、伊豆半島
- 4 月に日本ジオパーク認定希望地域を公募したところ 5 地域から応募があり、書類審査、プレゼンテーションと質疑応答、現地審査を経て本日の第 15 回委員会で、上記 5 地域を決定した。
- これにより日本ジオパークは 25 地域となった。

■ 新たに日本ジオパークに認定された地域の特徴 ■

八峰白神（秋田県）

世界遺産白神山地の中身（地質）を海岸で見られる場所。白神山地を作った火山の活動と、今でも地面が盛り上がり続ける、白神山地の動きを実感できる。経験ある地元のガイドの説明を聞きながら歩くと、白神山地の大地の恵みが、白神山地の豊かな生態系を支えていることがわかる。

ゆざわ（秋田県）

岩の割れ目から熱湯が噴き出す子安峡大噴湯、熱水が作った景観である川原毛地獄、上の岱地熱発電所など、地球の熱を感じる見どころが特徴。また、院内銀山の史跡では鉱山の歴史を見ることができ、活断層に沿った扇状地には美しい水が湧いている。定評のある地域の市民活動がジオパークとつながって今後も発展することが期待される。

銚子（千葉県）

国指定天然記念物である犬吠埼の白亜紀層、関東盆地の地下にある地層が海岸で観察できる屏風ヶ浦など、海岸に沿って美しい見どころがある。さらに、旧石器時代から現在に至る人々の生活と大地の成り立ちを理解できる場所もある。周遊バス、ボランティアガイドなど観光客がジオパークを楽しむ仕組みがある。

箱根（神奈川県）

箱根カルデラの風光明媚な景観、大湧谷、カルデラ内外の温泉群といった、地球科学的な見どころに加え、江戸城の石垣の石を出した真鶴半島の採石場跡や、大地震毎に再建を繰り返した小田原城など、歴史・文化の名所も多く、大地の営みと生物多様性や人のくらしの関わりが学べる場所。優れたガイドもいて、来訪者が地域の魅力に触れられるようになっている。

伊豆半島（静岡県）

南の海から北上して来て日本列島に合体した伊豆半島の 2000 万年の歴史を実感できる、多くの美しい崖が海岸に沿ってあり、生物分布にも特異性がある。遊覧船から、あるいはカヤックに乗りながら海から見ると格別に美しい。大室山など最近の火山活動が作った地形もみどころ。各地の個性あるガイドが大地の魅力を増している。

以上